

株式会社いつみ家

認定テーマ名：山梨産食材を活用した業務用スイーツキット商品の開発・販売

1. 認定を目指した経緯

株式会社いつみ家は、スーパーマーケット惣菜部に加工食品を提供する製造・卸売業者であり、納入先での最終加工を前提にしたキット化（野菜や肉などの素材をカットしたり、茹でたり、煮たりしたものをパックにし、たれや餡などは別のパックに詰め、惣菜の材料一式として製品化したもの）が販売する商品の特徴である。

本事業開始前から、当社ではキット化した和風スイーツとして、おはぎキット、どら焼きキットを製造・販売していたが、売上拡充のためには、製品ラインアップを拡充し、季節感、鮮度感を表現する必要があった。そこで、甲斐八珍果（甲斐の国を代表する8種の果実）をはじめとする優良な山梨県産農産物を利用してインスタ加工用にキット化した和風スイーツを開発・販売することとした。

また、取引先企業から相談を持ちかけられるパートナー企業になること、さらには本事業の波及効果による新規販路開拓を目標として、地域資源活用事業の認定を目指すこととなり、平成22年6月に認定を受けるに至った。

2. 認定事業の現況

本事業の認定によって、山梨県産農産物を活用したおはぎキットやどら焼きキットなど、インスタ加工用にキット化した和風スイーツの売上は、平成26年度で合計約5,500万円となる見込みである。

<写真：本事業で開発した商品の例>



甲州もものどら焼きキット



明野金時のおはぎキット



甲州栗のエクレアキット



甲州もものパイシューキット

また、主要取引先スーパーマーケットからは当社の取り組みを高く評価してもらい、単なる取引先ではなく、商品の品揃えや売り場づくり、新商品開発等の相談を持ちかけられるなど、パートナー企業としての位置づけである「取組先」になることができた。さらに、取引先スーパーマーケットがグループ内の他スーパーマーケットにも当社を紹介してくれるようになったり、平成 23 年 2 月のスーパーマーケットトレードショーに出展した際には、60 店舗取引先が増加するなど、当社全体の事業に好影響をもたらしている。

こうした結果、会社全体の年間売上高が認定当初の約 25 億円から平成 26 年度には 35 億円（予定）、従業員数もいつみ家単体で 60 名から 110 名（グループ全体で 210 名）と、企業として成長するとともに、売上高営業利益率が認定当初の約 4%から 8.5%と向上し、収益性も高まっている。

3. 今後の展望（見通し）

現在、主要顧客であるスーパーマーケットのバックヤードは人手不足の状況にある。そのため、スーパーマーケットでは、売れ筋商品についてはインスタアで手間をかけて高品質のものを販売し、その他の商品は手間をかけないといったスタンスで売り場づくりを行っている。おはぎについては、売れ筋商品と位置づけられており、取引先スーパーマーケットからも品質向上を求められている。そのため、今後も更なる品質重視の商品開発を進め、付加価値の高い商品を提案していく方針である。

また、本認定事業によって、「取組先」となったスーパーマーケットに対して、売り場の全体像を提案していくため、今後、レバーや大豆関連商品を開発・展開するなど、健康をキーワードに商品展開をしていきたいとの意向である。

4. 利用した中小機構の支援策

中小機構のハンズオン支援により、専門家が定期的に訪問しアドバイスしてくれたことが、認定事業だけでなく当社全体の現状把握、課題認識につながり、とても有益であった。

また、本事業によって、取引先企業とともに成長・繁栄していくことの重要性に気づかされ、企業としてさらに成長していくための出発点にもなったとの感想をいただいた。

5. 企業概要

事業者名	株式会社いつみ家		
本社所在地	山梨県甲府市国母四丁目 21-17		
ホームページアドレス	http://www.itsumiya.co.jp/		
設立年月	平成 6 年 4 月		
資本金	26,000 千円	従業員数	110 名
売上高	全体：3,500 百万円、認定事業の売上高：150 百万円 (平成 27 年 3 月決算期予定)		

※平成 27 年 3 月現在

6. 認定事業の概要

テーマ名	山梨産食材を活用した業務用スイーツキット商品の開発・販売
テーマの概要	本事業では、甲斐八珍果(甲斐の国を代表する 8 種の果実)をはじめとする優良な山梨県産農産物を活用し、インスタ加工用にキット化した和風スイーツを開発・販売する。また、新商品の生産により、農産物の産地の育成と支援を行う。
認定期間	平成 22 年 6 月 15 日～平成 27 年 3 月 31 日